





















川崎区区民会議























中間報告書 (概要版)























平成 29 年 3 月 川崎区区民会議



区民会議とは

区民会議は、暮らしやすい地域社会をめざして、区民のみなさんが中心となって参加と協働により地域社会の課題の解決を図るために調査審議をする会議です。

区民会議は、平成18年に始まり、平成28年4月から第6期(任期2年)がスタートしました。

区民の暮らし・地域社会の課題

区民会議

課題解決に向けた 調査審議

課題の把握

地域の状況や課題について、意見交換し、 整理・分析をします。

審議課題・テーマの選定

区民会議で調整審議する課題・テーマを選びます。

課題解決策の検討

解決の方向や取組の担い手など、さまざ まな視点から話し合います。

課題解決への取組

区民会議で提案された 取組を地域で実践

区長に報告

課題の解決に向けた取組の実践をめざし、区民会議の審議結果をまとめ、区長に報告します。

取組の実践

それぞれの役割と責任のもとで連携しながら、区民会議で提案された取組を実践します。

区民会議 委員

体など 連携

行政

区民

第6期川崎区区民会議の経過

第6期川崎区区民会議では、次のような経過で専門部会を設置し、審議課題の設定を行いました。

区民会議委員から出された区の課題・平成27年度区民アンケート



地域のまちづくりなどに関する課題

災害対策/防犯・防火/交通安全 環境美化、地域緑化/観光・文化 スポーツ/音楽 など

地域の保健福祉、健康、教育、 多文化共生などに関する課題

高齢者・障害者福祉/健康増進 子育て/教育/地域コミュニティの活性化 外国人市民に関する事業 など



進めよう川崎まちづくり部会

《審議テーマ》

- ◆地域防災力の向上
- ◆自転車事故防止と防犯対策
- ◆「かわさき」の観光・文化の情報発信

1

だれもが住みたい まちをつくる部会

《審議テーマ》

- ◆地域による見守り活動の推進
- ◆子育て支援の充実
- ◆外国人市民も住みやすいまちづくり

第6期川崎区区民会議委員

第6期川崎区区民会議では、以下の委員で課題解決に向けた調査審議を行っています。委 員は、各団体からの推薦や公募によって選出されています。

【第6期川崎区区民会議委員(任期:平成28年4月~平成30年3月)】

(敬称略)

☆新井トキ子(安全・安心まちづくり推進協議会) 新井 一成(公募) 岩瀬 絹代(公募)

○浦野 一吉(連合町内会) 江守千惠子(かわさき歴史ガイド協会) **木村 一三**(まちづくりクラブ) 須山 令子(社会福祉協議会)

高橋 順子(海風の森をMAZUつくる会) 塚原 晴美(PTA協議会)

★戸村 正房(かわさきタウンマネージメント機関) 堂本 典子(川崎商工会議所) 中村紀美子(文化協会) 能條 重信(公募)

埜瀬 晴美(公募)

知念ジョアンナ(区長選任)[外国人市民] ○原 千代子(区長選任)[多文化共生・子ども関係] 朴 昌浩(公募)

峯尾 照(民生委員児童委員協議会) 森脇 卓郎(区長選任)[高齢者関係] **吉澤 義子**(保護司会)

☆委員長 ★副委員長 ○部会長

平成28年度川崎区区民会議フォーラムの開催

区民会議の審議内容を区民に広く周知するとともに、審議内容について区民から意見を伺 うことを目的として、区民会議フォーラムを開催しました。

今年度は、区民会議の共感できる取組にシール投票を行う「区民会議ポスターセッショ ン」を実施したほか、「地球環境問題啓発ポスターコンクール表彰式」と「まちかどミュー ジシャンによるミニコンサート」を同時開催しました。

開催概要

日 時:平成29年2月25日(土)

午後2時~4時

会場:川崎市役所第4庁舎2階ホール

参加者:約70人

当日のプログラム

- ◆第6期川崎区区民会議審議内容の報告
- ◆地球環境問題啓発ポスターコンクール表彰式
- ◆まちかどミュージシャンによるミニコンサート
- ◆区民会議ポスターセッション



区民会議審議内容の報告



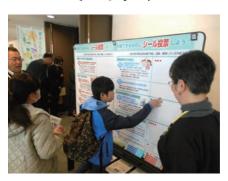
地球環境問題啓発 ポスターコンクール表彰式



「プロムカルテット」による ミニコンサート

区民会議ポスターセッションの結果

第6期区民会議審議内容の共感できる取組についての シール投票では、『子ども育成支援団体同十の情報交換会 の継続的な開催・展開』が最も多い 25 票、次点は『第5 期川崎区区民会議で取り組んだ「地域手作り防災マップ」 及び「防災手帳」の普及・推進』が 24 票という結果にな りました。



区民会議ポスターセッション

第6期川崎区区民会議の審議テーマの実施方針

この1年間、調査審議してきた内容を審議テーマごとに分類し、実施方針としてまとめました。

進めよう川崎まちづくり部会

審議テーマ 1:地域防災力の向上

■解決策① 第5期川崎区区民会議で取り組んだ 「地域手作り防災マップ」及び「防災手帳」 の普及・推進



「地域手作り防災マップ」については、第5期で作成したマニュアル『地域防災マップづくりのすすめ』を活用し、町内会・自治会、自主防災組織等への団体へ呼び掛け、マップづくりを促す働き掛けを行うとともに、第6期区民会議にて「地域手作り防災マップ」づくりを実施する地域の選定するなど、普及に向けて審議していきます。

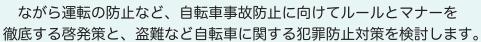
また、『わたしの防災手帳』を活用し、「家族防災会議」の普及・啓発を図っていくため、町内会回覧や防災訓練での配布など、機会を捉えて普及・啓発する方法について、審議していきます。

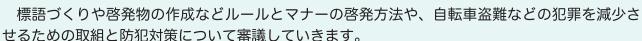
■解決策② 自助の大切さを啓発する取組の推進

災害時に公助があるまでの3日間を自分達でどう生き延びていくかという視点を持ちながら、 防災グッズやお菓子などの活用や、備蓄のあり方・物資の配給など、自助の大切さの啓発に向け た取組を検討します。

審議テーマ2:自転車事故防止と防犯対策

■解決策 ルールとマナーの啓発、 自転車事故防止と防犯対策の取組の推進





審議テーマ3:「かわさき」の観光・文化の情報発信

■解決策① 「かわさき」発信のための観光ガイドマップづくり

川崎区内の観光・文化資源を活用した「ガイドマップづくり」を行うなど、「かわさき」のまちを情報発信することや、国際化を見据えた、外国人観光客への対応や観光の情報発信の方法、各関連施設の横の連携方策、川崎区の特徴的な観光資源の活用方策について、検討します。

■解決策② 「かわさき」独自の音楽文化の活用

「かわさき」に根付いている音楽文化を活用し、音楽を楽しめる場の拡充など、音楽に触れ合える環境づくりや、「音楽のまち・かわさき」に関する取組について検討します。



だれもが住みたいまちをつくる部会

審議テーマ 1:地域による見守り活動の推進

■解決策 第5期川崎区区民会議で行った見守り活動の実態調査を踏まえた取組の展開 見守り活動支援者が活用できる「(仮称)見守り支援マップ」 づくりのための支援と普及の検討

第5期区民会議で実施した「見守り活動の実態調査」 を踏まえて、作成した特徴的な見守り活動を紹介するパ ンフレット(右図)を活用し、特徴的な見守り活動の事 例を紹介する第2弾パンフレットを作成します。

また、見守り活動を行っている支援者自身が作成し、 見守り活動に活用できる「(仮称) 見守り支援マップ」の 作成方法等の提案を掲載することに向けた検討をしてい きます。



第5期区民会議で作成したパンフレット

審議テーマ2:子育て支援の充実

■解決策① 子ども育成支援団体同士の情報交換会の継続的な開催・展開

第1回、第2回情報交換会を開催した「大師地区」で第3回目の情報交換会の開催に向けた 検討をします。事務局機能の担い手など情報交換会の開催に向けた体制づくりや、子ども育成 支援団体同士のネットワークの構築に向けて審議していきます。

■解決策② 子育て支援のための地域情報誌、地域情報マップの作成

地域情報誌、地域情報マップづくりの作成など、子育て支援の充実のため、子どもを持つ親への情報発信の方法を検討します。

■解決策③ 家庭教育への取組の推進

貧困家庭の子どもの学習支援や、子どもの犯罪対策など、家庭教育への取組の推進を検討します。

審議テーマ 3:外国人市民も住みやすいまちづくり

■解決策 区役所の外国人相談窓口の利用促進策の検討

相談したい外国人市民に、窓口の存在が知られていない現状であり、 外国人市民相談窓口の利用促進のため、相談窓口が一目でわかるパン フレット(多言語版)を作成するなど、外国人市民への広報の方法を 検討します。



第5期川崎区区民会議の主な成果について

前期(第5期)の川崎区区民会議の提案により、以下の取組が進められています。

みんなで作ろう防災マップ!



防災マップづくりのためのまち歩きの様子

地域住民自ら防災マップが作れるように、冊子『地域防災マップづくりのすすめ』を作成し、地域での手作り防災マップづくりの推進を提案しました。

現在は、冊子『地域防災マップづくりのすすめ』を 町内会・自治会・自主防災組織等に配布し、手作り防 災マップづくりの普及・啓発に取り組んでいます。

家族防災会議の普及・啓発

家族で防災について話し合った内容を書き込むことができる『わたしの防災手帳』を作成し、「家族防災会議」の普及・啓発を提案しました。

現在は、『わたしの防災手帳』を周知・広報し、町内会・自治会・自主防災組織等に配布しています。また、 川崎区のホームページからもダウンロードできるように して普及を促進しています。



『わたしの防災手帳』折りたたみイメージ

広げよう!見守りの輪



ヒアリング調査の様子

地域住民による見守り活動を活性化するため、見守り活動を 行っている区内の団体を対象としたアンケート及びヒアリング調 査を実施し、その結果を踏まえて、特徴的な見守り活動を紹介す るパンフレットを作成しました。(※パンフレットは5ページに 掲載)

現在は、パンフレットを町内会・自治会、自主防災組織等に配布し、見守り活動を普及・啓発しています。

外国人市民の防災意識の向上

外国人支援団体と連携した外国人市民向けの防災 フォーラム・防災講座を開催・提案しました。

現在は、区の事業として継続的に開催しており、 平成28年度には第3回目の防災フォーラム及び識 字学級での防災講座を開催しました。



防災フォーラム・防災講座の様子

第6期川崎区区民会議中間報告書(概要版) 平成29年3月

◆事務局 川崎区役所まちづくり推進部企画課

住 所: 〒210-8570 川崎区東田町8番地

電 話:044-201-3267 FAX:044-201-3209

◆川崎区ホームページ(川崎区区民会議のページ)

http://www.city.kawasaki.jp/kawasaki/category/94-10-1-0-0-0-0-0-0-0.html